



横山 元榮 議員

高齢者介護 予防事業について

問 改正介護保険法における介護予防事業について伺う。

答 特定高齢者を把握し、生活機能評価で基準にあった人を対象に心身状況に応じた予防事業へ参加勧奨を行い、生活機能の回復や向上を図る。

介護予防事業の重要性の認識がなく、参加者は少ない。

問 今後、介護予防事業に取り組みにあたり、治療を必要としない筋力トレーニング手法やボランテアによる介護予防事業の展開を伺う。

答 介護予防の重要性を周知し、高齢者の健康増進の意識を高めるための普及啓発を図り、高齢者の身近な



長生き体操

ところで介護予防事業を行う。参加しやすい環境整備、介護予防事業を運営していくボランテアの養成を行う閉じこもり予防としてストレッチなど自宅においても継続してできる効果的な方策を考えていく。

問 介護予防と健康教育は一体にならないと効果がないと考え、みんなが支え合う健や

かなまちづくりについて伺う。

答 高齢化が進んでいく社会の中で、高齢者の方が元気で健やかに暮らしていくことができればもっとも重要なことは健康づくり、介護予防事業が大切と考えます。アンケートの調査なども踏まえ幅広く事業に参加できる仕組みをつくっていく。

ちょっとホンネ

家族や、施設等に世話にならずに百歳現役で居たいですね（元気でころりん）

その他の質問

- 1 イノシシ、サルのある害鳥対策について
- 2 中学校、武道必須化の取り組みについて
- 3 泉官街遺跡保存整備活用計画について



太田 淳一 議員

本市物産品の販路拡大について

問 昨年指摘した、杉並区を含めた都市部へのアンテナショップ設置と学校給食への地元食材提供について、状況を伺う。

答 アンテナショップについて、民間団体と協働し東京都内を視野に、設置場所・運営方法・販売品等の市場調査を進め、今年度中に方向性を見出す。給食への食材提供については、杉並区の小学校の内、32校に対し、総量で3.6トンの新米コシヒカリを納入し、さらに



杉並区での物産販売

的な納入希望があった。本市の移住・定住促進策について

問 NPO等民間団体との協働による移住・定住策のこれまでの成果と今度の方策について伺う。

答 野馬追の里I・J・U推進委員会と協働し、田舎暮らし体験ツアー等を行った。平成20年度実績として、移住相

つなげよう、愛するまち

ちょっとホンネ

年末の杉並区での物販では、しいたけ、白菜が完売しました。鍋がおいしい時期ですね。

その他の質問

- 1 友好自治体間の交流について
- 2 杉並区への職員派遣の成果について
- 3 指定管理者制度のあり方について

農政の展開

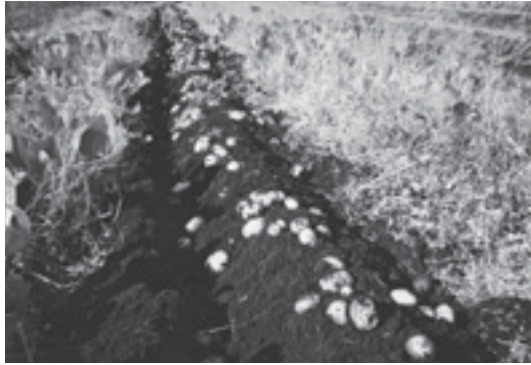


平田 武 議員

問 農業の育成。戸別所得補償の内容。転作の支援。有害鳥獣対策は。

答 農林水産業の持続的、安定経営実現のために農林水産業振興センターを設置する。将来を見据えて、担い手や集落営農を阻害しない事を望むが、具体的には不透明であり、迅速な情報の収集と提供に努める。市独自の転作支援について検討する。猟友会の協力を得て捕獲隊の編成をしているが、年々会員が減少している。資格取得に向けた支援をする。射撃場については必要性を含め研究していく。

問 国の事業仕分けに伴い本市への影響及び平



8月蒔きじゃがいも

成22年度の予算編成にあたっての対応は。

答 事業の目的、妥当性、手段、効率性、緊急性で重要。財源捻出に固執するのは疑問。23事業で79億円のうち69億円が地方交付税の対応であるが、具体的に明確でない。22年度事業の仕分けについて、早い時期に手法及びスケジュールを明らかにして行く。

問 所得格差時代を迎え、市内にある企業へ正職員化への呼びかけや、幼児教育費対応及び義務教育期間の医療費無料化は。

答 正職員雇用を促す。保育、幼稚園の費用負担の公平性を検討している。また、医療費の無料化は、子供手当との関係で検討していく。

ちょっとホンネ

当地方でも、みかん栽培や8月蒔きじゃがいも大丈夫。12月より収穫可能。味は抜群。

その他の質問

- 1 新型インフルエンザの対策について
- 2 ハートランドにパークゴルフ場の設置
- 3 まちなか居住促進及び奨励制度について



志賀 稔宗 議員

問 台風18号の被害を教訓に、災害に強いまちづくりに向けての調査・研究をきめ細かく強力に進める事が重要であると思うが、見解を伺う。

答 減災に向けた対応として各課横断が重要であり、迅速な災害対応に向け課題を整理する。

問 海岸線30kmの高潮対策を強力に進め、塚原地区を重点地区に位置づけ整備を図るべきだが見解を伺う。
答 海岸線保全を県に要望し、消波ブロックの沈下に対応する。

問 小高江水路は民家のところを通ることを通るから、防災上も早期改修が重要であるが認識を伺う。



市立総合病院

問 地域医療を守ることは市民共通の強い要請であり、強力な取り組みが重要だ。救急医療体制は初期から三次救急まであるが、現在の水準と、最後の皆として市立病院の救急体制の充実について伺う。

ちょっとホンネ

南相馬市は子育て福祉で日本一。防災体制の強化で総合日本一をめざそう!!

その他の質問

- 1 農林のハード事業の重要性について
- 2 政権交代の本市事業への影響について
- 3 安全交通の道路整備の重要性について

水害に強いまちをめざして

問 農業用水路としても、生活環境の上からも重要な水路と認識している。

答 市立病院非常事態宣言において、地域医療を守る対応として勤務医の待遇など5つの柱で取り組んでいる。四半期ごとの点検評価を行い、目標達成に取り組む。全国の医科大、自治体病院協議会等も含め医師確保に努力する。

問 市立病院非常事態宣言において、地域医療を守る対応として勤務医の待遇など5つの柱で取り組んでいる。

答 市立病院非常事態宣言において、地域医療を守る対応として勤務医の待遇など5つの柱で取り組んでいる。四半期ごとの点検評価を行い、目標達成に取り組む。全国の医科大、自治体病院協議会等も含め医師確保に努力する。